

日本帝国政府ニ対する覺書、
終戦連絡中央事務局經由

主 題 一般住民ノ榮養調査

- 一、最高司令官ハ日本ニオケル身体的榮養狀況、榮養摂取量ノ實際、並ニ食料ノ要求ニ関スル事實ニ基ク報告ヲ要求ス、
- 二、日本政府ハ一般住民ノ間ニ榮養調査ヲ爲スベキ適當ナル資格アル医師及ビ榮養士ノ調査班ヲ結成セシムベシ、コレラノ班ハ統計學的資料蒐集法及ビ當司令部ニ承認サレタル区域ヲ使用シ、コノ身体的狀態及ビ食料消費ニ関スル事實ニ基ク研究資料ヲ蒐集スベシ、都市地域ヲ第一義的ニ調査シ且ツ最初ノ調査ハ大都市ヲ包括スベシ。
- 三、當司令部ニヨリ事前ニ承認サレタル計画ニ從ヒコレラノ調査班ノ採用スル方法並ニ其ノ地域ニオケル作業ハ日本政府ノ中央当事者ニヨリ標準化サレ且ツ指導サルベシ。
- 四、昭和二十年十二月二十日マデ必ず許可申請ノタメ遅レザルヤウ本計画ニ対スル実行案ヲ提出スベシ。
- 五、該実行案ハ許可後直チニ実施スベシ、各地域ヨリ入手シタル調査資料ノ英譯ハ毎週當司令部ニ提出スベシ。
各調査終了後必ず一週間以内ニ該資料ノ最後ノ集計成績ヲ提出スベシ。

最高司令官代理

副高級副官

エチ、ダブリュー、アレン大佐